

用字・用語について

用語	⇒	使用用語
ア		
挨拶	⇒	あいさつ
あがる	⇒	上がる (例：盛り <u>上がる</u> 、歓声が <u>上がる</u>)
あげる	⇒	上げる (例：速度を <u>上げる</u> 、手を頭の上に <u>上げる</u> 〔動作〕)
あげる	⇒	挙げる (例：一例を <u>挙げる</u> 、手を <u>挙げる</u> 〔挙手〕)
あたって	⇒	当たって (例：～するに <u>当たって</u>)
あたる	⇒	当たる (例：的に <u>当たる</u> 、任に <u>当たる</u>)
あます	⇒	余す
或る	⇒	ある
連体詞		
		(例： <u>ある</u> 事象について)
有る	⇒	ある “有無” について述べる場合 (例：抵抗が <u>ある</u> 場合には)
在り方	⇒	あり方
いい	⇒	良い “よい” の項参照
いう	⇒	言う “発言” について述べる場合 (例：彼の <u>言う</u> ことには)
云う	⇒	いう (例：こう <u>いう</u> ことはよくあることで)
活かす・活きる	⇒	生かす・生きる (例：残存能力を <u>生かす</u>)
いく	⇒	行く 単独で物質・物体の移動・行為を示す場合 (例： <u>行き来</u> 、駅までの <u>行き方</u>)
行く	⇒	いく (例：生きて <u>いく</u> 、実施して <u>いく</u>)
1ヶ月	⇒	1カ月
一層	⇒	いっそう
色々な	⇒	いろいろな
上手い	⇒	うまい
受取る	⇒	受け取る
うる	⇒	得る
える	⇒	得る

用字・用語について

おこなう	⇒ 行う	
おこる	⇒ 起こる	～が起きる×
及び	⇒ および	接続詞
およぶ	⇒ 及ぶ	動詞
力		
係わる	⇒ かかわる	法令・通達等を引用する場合を除く
関わる	⇒ かかわる	法令・通達等を引用する場合を除く
かわり	⇒ 代わり	“代替”の意で用いる場合 (例：利き腕の <u>代わり</u> に～)
かわる	⇒ 変わる	“変化”の意で用いる場合
気付く	⇒ 気づく	(例：気が <u>つく</u> 、思い <u>つく</u> 、決心が <u>つく</u>)
極めて	⇒ きわめて	
位	⇒ くらい	(例：20～30分 <u>くらい</u> 冷ます)
くらべる	⇒ 比べる	
くる(きて)	⇒ 来る(来て)	
車椅子	⇒ 車いす	
事	⇒ こと	(例：これらの <u>こと</u> について)
こと	⇒ 事	(例：作り <u>事</u> 、 <u>事</u> の起こり)
ことば	⇒ 言葉	
言葉づかい	⇒ 言葉遣い	名詞として (「つかう」が動詞の場合は「 <u>言葉を使う</u> 」)
こども	⇒ 子ども	
子供達	⇒ 子どもたち	
サ		
才	⇒ 歳	
さまざま	⇒ 様々	
更に	⇒ さらに	法令・通達等を引用する場合を除く (例：～があり、 <u>さらに</u> ～)
従って	⇒ したがって	接続詞

用字・用語について

充分	⇒ 十分
即ち	⇒ すなわち
全て	⇒ すべて
せわ	⇒ 世話
其の（其れ）	⇒ その（それ）

夕

大分	⇒ だいぶ	
たがいに	⇒ 互いに	
たしかに	⇒ 確かに	
直ちに	⇒ ただちに	
たつ	⇒ 立つ	直立する、突き刺さる、出発する（発つ×）、 位置を占める (例：棒が <u>立つ</u> 、役に <u>立つ</u> 、朝、家を <u>立つ</u>)
たつ	⇒ 経つ	経過に対して (例：時間が <u>経つ</u>)
たつ	⇒ 建つ	建築物、建造物に対して (例：家が <u>建つ</u>)
たつ	⇒ 絶つ	継続していたものを終わらせる場合 (例：見舞客が後を <u>絶た</u> ない)
たつ	⇒ 断つ	切り離す、関係をやめる (例：タバコを <u>断つ</u> 、甘い物を <u>断つ</u>)
たとえば	⇒ 例えば	
だれ	⇒ 誰	
たんに	⇒ 単に	
ちがう	⇒ 違う	
付いて	⇒ ついて	(例：参考文献に <u>ついて</u> は巻末参照)
つぎに	⇒ 次に	
つく	⇒ 付く	“付着・付属”の意で用いる場合（気付くは×） (例：利子が <u>付く</u> 、味方に <u>付く</u>)

用字・用語について

つごう	⇒ 都合	
ていねい	⇒ 丁寧	
出来る	⇒ できる	(例：することが <u>できる</u>)
出来上がり	⇒ 出来上がり	(例：納得のいく作品が <u>出来上がる</u>)
とおして	⇒ 通して	(例：かかわりを <u>通して</u> 成長していく)
通り	⇒ とおり・どおり	(例：写真の <u>とおり</u> 、思い <u>どおり</u>)
とくに	⇒ 特に	
ともだち	⇒ 友達	
ともなう	⇒ 伴う	
とり	⇒ 取り	(例： <u>取り</u> 上げる、 <u>取り</u> 消す)
とりくみ	⇒ 取組	
とりくむ	⇒ 取り組む	

ナ

乃至	⇒ ないし	
尚	⇒ なお	
し直す	⇒ しなおす	“直す”は製品の修理等に関する用いる (例：エンジンを自力で <u>直した</u>)
無くす	⇒ なくす	
なみ	⇒ 並み	
なりたつ	⇒ 成り立つ	
年令	⇒ 年齢	
のばす	⇒ 伸ばす	
伸び伸び	⇒ のびのび	
のべる	⇒ 述べる	

ハ

はぐくむ	⇒ 育む	
はじまり	⇒ 始まり	
はじめ	⇒ 始め	物事の開始や出発点 (例外を除きすべて統一) (例：授業の <u>始め</u> と終わり)

用字・用語について

はじめ	⇒ はじめ	一例を挙げるときに用いる場合 (例：医療関係者を <u>はじめ</u> 専門家の～)
はじめ	⇒ 初め	“末”に対応する場合にのみ使用 (例：月 <u>初め</u>)
はずす・はずれる	⇒ 外す・外れる	
はなし合い	⇒ 話し合い	
はやい	⇒ 早い	時間、相対的なスピード (例： <u>早く</u> 起きる、 <u>早く</u> 帰る)
はやい	⇒ 速い	速度、単位時間当たりのスピード (例： <u>速く</u> 歩く、 <u>速く</u> 走る)
ひく	⇒ 引く	(例：綱を <u>引く</u> 、注意を <u>引く</u>)
ひと	⇒ 人	人物・人間を指す場合 (例： <u>人</u> とのかかわりの中で)
ひと	⇒ ヒト	分類学、生物学、及び解剖学的な使い方のみ使用 (例： <u>ヒト</u> は生理的早産であると～)
ひとつ	⇒ 一つ	
ひと〇〇	⇒ 一〇〇	一切れ、一通り 誤読の回避のためや文脈によって「ひと〇〇」 (例： <u>二</u> 言 [<u>ひと</u> 言] ⇔一言 [いちげん・いちごん])
ひとり	⇒ 一人	
一人一人	⇒ 一人ひとり	
ひとりふたり	⇒ 一人二人	
相応しい	⇒ ふさわしい	
ふたつ	⇒ 二つ	
ふたり	⇒ 二人	
ふつう	⇒ 普通	
方	⇒ ほう	選択 (例：おいしい <u>ほう</u> を選ぶ)
ほう	⇒ 方	方角

用字・用語について

(例：北の**方**に向かう)

他・外 ⇒ ほか

マ

又 ⇒ また

まちがい ⇒ 間違い

まっとうする ⇒ 全うする

みいだす ⇒ 見いだす

みつける ⇒ 見つける

みなおす ⇒ 見直す

みのまわり ⇒ 身の回り

みわける ⇒ 見分ける

めざめ ⇒ 目覚め

めだつ ⇒ 目立つ

もつ ⇒ 持つ (例：荷物を**持つ**、興味を**持つ**)

もつとも ⇒ 最も

もとづく ⇒ 基づく

もの ⇒ 物 物質（具体物）、複合語

(例：**物**を投げる、**物**知り)

もの ⇒ 者 人物、人に対して述べる場合

(例：不適任な**者**について)

もの ⇒ もの 物質を含め“者”以外に用いる場合

(例：**もの**づくり、その**もの**について)

ヤ

やくだつ ⇒ 役立つ

やりかた ⇒ やり方

よい ⇒ 良い 比較により良否について述べる場合

(例：**良い**方法)

よい ⇒ 善い 善悪について述べる場合

(例：**善い**行い)

用字・用語について

ようす ⇒ 様子

よけい ⇒ 余計

ワ

我が国 ⇒ わが国

分かる ⇒ わかる

解る、判る ⇒ わかる

わけ ⇒ 訳

“道理・理由”の意、複合語

(例：深い訳がある、申し訳ない)

訳 ⇒ わけ

“容易な”という意で用いる場合

(例：わけなく行える)

訳 ⇒ わけ

形式名詞

(例：承知するわけにはいかない)

我々 ⇒ われわれ